

◆市政に対する現状の評価と今後の期待

市政に対する現状の満足度・重要度（各項目の平均点を掲載）

市民

第8次刈谷市総合計画の施策体系を基に設定した32項目について満足度と重要度を調査しており、全32項目の平均満足度は3.23点、平均重要度は3.69点となっています。

満足度（重要度）の評価

満足（高い）	5点
やや満足（やや高い）	4点
ふつう	3点
やや不満（やや低い）	2点
不満（低い）	1点

満足度の高い10項目	満足度
水道水の安定供給	3.83
公共下水道の整備	3.69
身近に親しめる公園・緑地の整備	3.57
健康づくり活動や医療体制の充実	3.53
ごみの減量化・再資源化の推進	3.45
工業の振興	3.36
スポーツがしやすい施設・環境の整備	3.35
良好な市街地や住環境の整備	3.34
学校教育の内容や教育施設の充実	3.33
生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備	3.26

満足度の低い10項目	満足度
商業の振興	2.87
男女共同参画の推進	3.02
地域資源をいかした観光振興	3.04
市民相談体制の充実	
市民と行政の双方向の情報共有	3.05
効率的・効果的な行政経営	3.06
多文化共生の推進	
農業の振興	3.09
障害者にやさしい環境の整備	
市民参加と協働のまちづくりの推進	

重要度の高い10項目	重要度
水道水の安定供給	4.19
健康づくり活動や医療体制の充実	4.03
公共下水道の整備	
子育てしやすい環境の整備	3.98
防災・災害対策の推進	
防犯・交通安全対策の推進	3.96
道路の整備	3.93
ごみの減量化・再資源化の推進	3.92
鉄道・バスなど公共交通の充実	
学校教育の内容や教育施設の充実	3.89



◆まちの現状について

刈谷市のまちの現状

市民

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合が高い5項目

産業が活発だと思う市民の割合

安心して医療を受けられる環境が整っていると思う市民の割合

子どもを生み・育てやすいと思う市民の割合

快適で便利な住環境が整備されていると思う市民の割合

公園・緑地が充実していると思う市民の割合

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う

